

## ◆ 読み聞かせレッスン ◆

報告 図書館 森園佳子



前期のようす

今年度の読み聞かせレッスンは前期に 8 回、後期に 6 回実施しました。

講師は一昨年度、昨年度に続き、菊地彰子先生（前期）と永井雅子先生（後期）をお招きしました。読み聞かせや手遊びの指導者である菊地先生のレッスンは、毎回、日本のわらべ歌の手遊びで始まります。となりの人と向かい合って相手をくすぐる手遊び歌では、笑い声が上がり雰囲気が一気にほぐれます。その後、一人ひとりが自分の好きな絵本を全員の前に

読み、絵本の持ち方、声の出し方などていねいに指導を受けると、レッスンを重ねるにつれ、学生たちの読み聞かせはみるみる上達していきました。

また、本学の非常勤講師でもある児童英語教育の専門家の永井先生からは、英語の絵本を読む場合のポイントなども教わり、さっそくチャレンジした学生もいました。



今年度もレッスンの区切りの 9 月と 2 月に、近隣の緑園東小学校の朝読書の時間に訪問し、児童を前に実習をさせていただきました。昨年

度から継続してレッスンに参加している学生は、小学校での実習を以前にも経験していましたが、今回の実習後の振り返りの場で、「低学年と高学年では反応が異なって戸惑ったが、非常に勉強になった」という感想を述べ、読み聞かせの奥の深さを実感したようです。せっかく身につけた技術を忘れないよう、これからも練習を重ねていってほしいと思います。



後期のようす



小学校での読み聞かせ